

最優秀賞(山口県知事賞)

特定非営利活動法人 あっと

代表者 久保田 美代 (子育て分野/山口市)

活動の動機・目的

平成15年、山口市が子育てサロンの設置運営を「NPO法人山口せわやきネットワーク」に委託。当時市内で育児サークルを中心に活動していた母親数名がスタッフとなり、「ほっとさろん西門前でとと」を中心商店街空き店舗に開設。その後、独立し、「あっと」を設立。子育て支援を中心とした活動を行い、子育て中の家族とそれを取り巻く地域の人々に対して、子育てから始まる地域コミュニティの創造に寄与することを目的とする。

活動の内容

- (1) 「ほっとさろん西門前でとと」の運営
 - ① つどいの広場提供事業/主に乳幼児を対象にした交流の場の提供。スタッフが常駐し、親子が自由に出入りできる。学生のボランティアも多く受け入れている。
 - ② 子育て相談事業/子どもの発育相談や子育てサロン・サークル運営等の相談にのる。
 - ③ 子育て情報収集提供事業/広報誌発行、子育て関連のちらしやポスター掲示。
- (2) やまぐち子育て公益ポータルサイト「あっとほ一む」の運営
 - ① 子育てカレンダー(育児講座やイベント情報を掲載)
 - ② サロン・サークル情報
 - ③ 取材コーナー&初めてナビ(お出かけスポットや支援者情報等を母親たちが取材し掲載)
 - ④ ブログポータル(市内子育て関係団体のブログ掲載)
- (3) 「やまぐち子育てサポートブックなびっちゃんお」の発行
市内の幼稚園や保育園の正確で公平な情報、つどいの広場や子育てサークルなどの子育て支援情報を企画・取材・編集・レイアウトし、個々の家族にあった選択ができるようサポート。
「てとと」を基盤として、現場で大事なことやニーズが見え、気づき、日々活動する中から次にすることが生まれていく。在宅で情報が得られるようにHPを開設したり、でも見られない人や子供を寝かせながら読めるように冊子も作ったりと、様々な視点から活動を広げることができた。

これからめざしたいこと

- ① 今現在育児中の母親がほっと一息ついて元気になること
 - ② 10年後、子育てを終えたママが地域を支える人材になっていること
 - ③ 20~30年後、今の子供たちが子育てする時に「地域の子育て」が実現していること
- と考え、実現のために、日々、運営側が、めまぐるしく変わる子育て状況をキャッチできるアンテナを持ち合わせ、事業の想いを共有すること、そして子育て中の母親やそれにかかわる地域の人々を支援者として、活動に関わってもらえるよう仕組みづくりの模索をすすめ、活動していく。



「ほっとさろん西門前でとと」を支えるママボランティア

子育て支援者交流会での様子

